

【開園時間】

期間	無料区域	有料区域
4月～6月、10月～11月	8:00～19:30	8:30～19:00
7月～9月	8:00～20:30	8:30～20:00
12月～3月	8:00～18:30	8:30～18:00

【休場日】

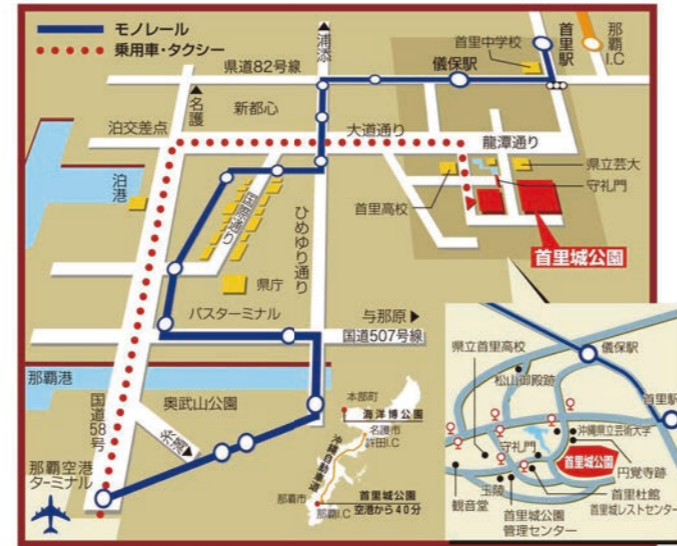
7月の第一水曜日とその翌日

【入場料金】

	大人	中人(高校生)	小人(小・中学生)
一般料金	820円	620円	310円
団体料金	660円	490円	250円
年間パスポート	1,640円	1,240円	620円

- ・首里社館の自動券売機でも入場券の購入ができます。
- ・団体は20名様以上
- ・モノレール(ゆいレール)のフリー乗車券(一日券・二日券)をご利用中のお客様は、首里城公園券売所窓口にて乗車券の提示により、団体料金の適用となります。
- ※フリー乗車券の有効期限内において、一枚につきお一人様一回限りの割引となります。

【アクセス】



※ 駐車場に限りがありますので、バス、タクシー、モノレール等の公共交通機関をご利用ください。

お得! 首里城公園年間パスポート

入館料2回分の料金で、1年間何度でも入館できるお得なパスポート。

更新特典

- ① 首里城公園直営売店のオリジナル商品がパスポート提示で10%割引!!
- ② 抽選で1万円分の商品券を進呈!



海洋博公園のご案内

海洋博公園
ウォータースライダー祭り

巨大なウォータースライダーや、船のスライダー等いろいろなウォータースライダーが海洋博公園に集結!!すべてのスライダーを遊ぶつくせ!!



日付 平成31年4月28日(日)～5月1日(水)
時間 10:00～17:00(最終受付16:30)
場所 噴水広場
料金 200円(15分)
対象 小学生以下(小学生未満は保護者同伴参加)

食虫植物展・昆虫展

虫を食べる!?食虫植物と世界の昆虫を展示します。



日付 平成31年4月27日(土)～5月6日(月・祝)
時間 開館中
場所 熱帯ドリームセンター
料金 入館料のみ

2019GW特別企画 美ら海めぐり教室

魚の形や模様・色などに注目し、その役割をパネルで紹介!当館オリジナルのぬり絵と併せてお楽しみください。また人数限定でチョウウオウオ類の缶バッジが作れる工作教室も開催します。



日付 平成31年4月27日(土)～5月6日(月・祝)
時間 10:00～18:00
場所 水族館4階イベントホール
料金 無料
定員 工作教室のみ定員あり(100名/日)



題字: 御城だより

御城(ウグシク)とは首里城の敬称。首里では今でも親しみを込め、この呼び方が使われています。

表紙: 正殿と御内原エリア

新たに開園した正殿東側の御内原エリア。誌に包まれた国王一家のプライベート空間を、肌で感じに来てください。

御城だより Vol.7 春号 季刊誌

〒903-0815 沖縄県那覇市首里金城町1-2
TEL: 098-886-2020

【発行日】2019年4月1日

【編集・発行】国営沖縄記念公園(首里城地区)、県営首里城公園
指定管理者 一般財団法人 沖縄美ら島財団

URL <http://oki-park.jp/shurijo/>

御城だより

UGUSHIKUDAYORI

2019
4

今あらためて知りたい、琉球の誇り首里城
首里城公園新エリア開園

SHURIJO CASTLE 2019

新たな御内原エリア で春の散策を楽しむ

SHURIJO CASTLE PARK EVENT PROGRAM
2019-2020 イベントプログラム

Column

御内原で暮らす謎に包まれた王妃と女性たち

新たな御内原エリアで 春の散策を楽しむ

日本で唯一の鮮やかな朱の正殿を抜けると、奥へと続く清々しい御内原空間が広がります。歩き進むほどに太陽の光や気持ちの良い空気を感じさせる秘密は、往時、風水思想を取り入れて豊かな自然と地勢を有するこの首里が、築城の地として選ばれたことにありそうです。

御内原内の東の端、東のアザナは標高140mにあり、さらに東方約1km先の「弁ヶ嶽」からみなぎる自然の生気は、琉球王国繁栄の後ろ盾になったのかもしれませんが。

琉球王国時代には、人々の目に触れることはなかったとされる奥の世界は、未だ謎に包まれた部分も多々ありますが、復元された生活空間からは国王・王妃やその家族、女官や神女の生活を垣間見ることができます。

天気の良い日には、東のアザナから首里や那覇の街のみならず東シナ海を一望でき、東に久高島、西に慶良間諸島を見渡すことができます。ほど開放感ある絶景エリアとなっています。

ぜひこの機会に新たな首里城で春の息吹と、御内原の風を感じてみてはいかがでしょうか。



沖縄県民割引(試行)

70歳以上の お客様に限り 入場料 無料

※ 券売所にてチケットの受け取りが必要で、券売所までお越しください。
※ 確認できる公的証明書提示が必要です。

無料で散策できるエリアが拡大しました!

首里城公園では、新たなエリアが開園しましたが、無料で回れるエリアも拡大したのでご存知ですか。一番東側のエリアでは、城内最大の櫓門「美福門(びふくもん)」や赤田町に面した「継世門(けいせいもん)」などを見る事ができます。首里城公園内の無料区域「北城郭エリア」より、東のアザナの外壁にある階段に沿って歩くと「継世門・美福門」のあるエリアへと行くことができます。また外からは「継世門」を入口とし、入園できますので、ゆっくりと散策をお楽しみください。



継世門から臨む美福門

首里城案内マップ

琉球王国最大の建造物を誇る首里城は、中国と日本の築城文化を融合した独特の建築模様や石組み技術には高い文化的・歴史的価値があるとされ、世界文化遺産に登録されました。平成31年2月より新たなエリアが拡大し、まだまだ知られていない魅力がたくさんあります。見どころたっぷりの公園内をゆっくりご覧ください。

- ▶ 一般コース 1時間40分
- ▶ バリアフリーコース 1時間30分

車イスと杖・ベビーカーの無料貸出し

首里杜館と奉神門において貸出しを行っています。

無料コインロッカーのご案内

首里杜館と糸図座・用物座と広福門にコインロッカーを設置しています。



園内パンフレットデータはこちら↑公園内の散策にご活用ください。

優美な伝統芸能を毎日開催

新たに開園したエリア内にて、毎日、伝統芸能公演を開催しています。華やかな衣装の「四つ竹」や優美な舞「かせかけ」など、琉球舞踊を中心とした演目を間近でお楽しみいただけます。今に伝わる琉球王国の文化をご堪能ください。



実施日	毎日開催	場所	世誇殿(よほりでん)
時間	①11:00~ ②14:00~ ③16:00~		
料金	観覧無料 ※要入場料		

今あらためて知りたい、
琉球の誇り首里城

首里城公園 新エリア開園

首里城公園は、平成4年に復元公開された正殿を始め、順次公開エリアを広げていきましたが、平成31年2月1日より、新たに御内原(おうちばら)などの首里城「奥」の世界がついに開園しました！この機会にぜひ首里城にお越しいただき、奥深い沖縄の歴史を感じてみてはいかがでしょうか。首里城公園スタッフ一同、心よりお待ちしております。

御内原とは
正殿の東側一帯は「御内原」と呼ばれ、国王とその家族、そこに仕える多くの女性が暮らす男子禁制の場でした。正殿を境に、西側が政治や外交を中心とした世界であったのに対し、ここは女性がすべて取り仕切るいわば「奥」の世界だったのです。

御内原とは



にょかんきょしゅ
女官居室

女官居室は、御内原で奉公する女官達の日常生活の場であったと考えられています。



くしのうな
後之御庭

首里城正殿前の広場(御庭)に対して、後ろの広場という意味です。往時の後之御庭は、正殿裏での祭祀・儀礼のための広場及び生活の場でもあったと考えられています。



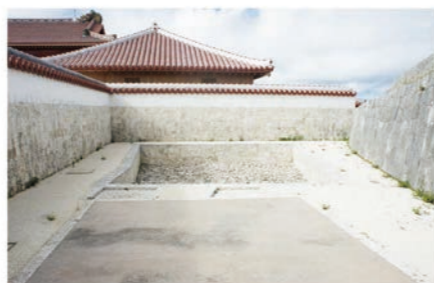
よそえでんあと
世添殿跡

御内原を所管していたところで、王夫人(側室)の住居でした。建物を復元できるほどの資料が確認されていないため、建物の輪郭のみ平面的に表示しています。



よほこりでん
世誇殿

普段は、未婚の王女の居室として使用されていました。また、国王が亡くなると、次期国王の即位の儀式を行う特別な建物でもありました。



ゆや
湯屋

女官たちの浴場と考えられており、建物と水槽で構成して、その周囲が石垣で囲まれた造りでした。



しゅくじゅんもん
淑順門

“淑順”とは「清く深くよりそう」という意味とされており、国王やその家族が暮らす御内原への門として使用されていました。別名「みもの御門(うじょう)」「うなか御門(うじょう)」と呼ばれています。



かねぐらあと
金蔵跡

金銀で作られた器などの宝物を保管していたといわれる建物でした。建物を復元できる資料が確認されていないため、壁面を少し立体的に示すだけとしています。



しろがたもん
白銀門

東のアザナの下方に設けられた門で、別名「しろがね御門(うじょう)」と呼ばれています。白銀門と東のアザナの間には寝廟殿があり、白銀門は寝廟殿に詣でる王妃や女官たちが利用した門だと考えられています。木造の板葺(いたぶき)屋根(やね)のかたちを石灰岩に彫刻して表現しています。



しんびょうでん
寝廟殿

国王が亡くなった際、その霊柩を一時、安置する殿として使用され、御内原で神聖視された建物でした。建物を復元できるほどの資料が確認されていないため、建物基礎を整備しています。



あがりのアザナ
東のアザナ

城の東側に築かれた物見台で、首里城一帯や城下が見渡せました。天気の良い日には東に久高島、西は慶良間諸島を見ることができます。往時は西(いり)のアザナや漏刻門(ろうこくもん)と同様に城下に時を知らせる役割もありました。



にけうどうらん
二階御殿

国王の日常的な居室として使われていました。地形にあわせて北側は2階建、南側は平屋になっており、2階部分は床の間や違棚のある書院風の造りになっています。

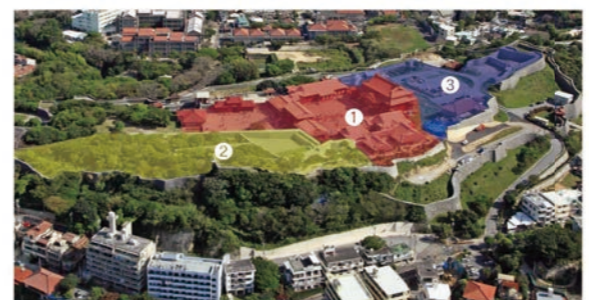


けいせいもん
継世門

首里城の南東側にある通用門です。国王が亡くなると、城外に住む世継ぎの王子がこの門から城内に入り、世誇殿で王位継承儀式を行いました。別名「すえつき御門(うじょう)」と呼ばれています。

＼新エリアを詳しく知ろう！／ 首里城3つの空間とは

琉球王国の政治、外交、文化の中心として威容を誇った首里城。その役割から、3つの空間があることをご存じですか？①正殿・御庭などを中心とした「行政空間」②聖地として崇められた京の内を中心とした「祭祀空間」そして今回新規開園となる③国王とその家族、女官達が生活した御内原(おうちばら)と呼ばれる「生活・儀礼空間」です。今回、「御内原」の開園により、これまで立ち入ることが出来なかった③生活・儀礼空間へ皆様を誘います。



① 行政空間 ② 祭祀空間 ③ 生活・儀礼空間



びふくもん
美福門

内郭に建てられていた門で、「継世門」が建てられる前まではここが首里城の最も東にある門であったと考えられています。首里城の創建当初は、ここが正門だったという説もあります。

琉球の息吹を今に伝える首里城では、往時を偲ばせる儀式や宴が再現され、皆様を遙かなる琉球王国の時代へと誘います。
※ 詳細は決まり次第、ホームページ等でお知らせします。



- | | |
|---|---|
| <p>1 中秋の月下 華麗な宴に酔いしれる
中秋の宴</p> <p>琉球王国時代の風が吹く</p> <p>2 首里城祭</p> <p>琉球王国の都 首里の栄華を再び</p> <p>3 琉球王朝祭り首里 古式行列</p> <p>首里城で迎える初春の慶び</p> <p>4 新春の宴</p> <p>琉球の安泰を司る 神女の世界</p> <p>5 百人御物参</p> | <p>2019年 9月 場所: 御庭</p> <p>2019年 10月 場所: 首里城公園</p> <p>2019年 11月
場所: 首里城正殿前御庭～守礼門～龍潭通り</p> <p>2020年 1月
場所: 御庭、下之御庭(系図座・用物座)</p> <p>2020年 3月
場所: 御庭、下之御庭、京の内</p> |
|---|---|

通年プログラム



御開門式
銅鐙(どら)の合図と「御開門(うけーじょー)」の発声で開門し、みなさまを首里城正殿前御庭へと誘います。開門後約15分は、御庭に琉球古典音楽や御座楽(BGM)が流れます。朝だけの特別なひと時をお楽しみください。
実施日: 休館日を除く毎日
時間: 8時25分～8時45分
場所: 首里城公園奉神門(有料区域入口)前



伝統芸能公演
琉球王国時代に首里城で育まれた琉球舞踊。華やかな衣裳とあわせてお楽しみください。
実施日: 毎日開催
時間: 【1回目】11時00分～【2回目】14時00分～
【3回目】16時00分～ ※各回30分程度
場所: 世誇殿(有料区域)



三線体験会
実施日: 毎週土・日曜日及び祝日
※先着5名様/予約不可/対象年齢13歳以上
時間: 1回目: 11時40分～ 2回目: 14時40分～
※各回30分程度
場所: 首里城公園 系図座・用物座(無料区域)
料金: 無料



首里城城郭ライトアップ
日没とともにライトアップされる夜の首里城。朱色の城が、青空に映える昼間とは趣を異にし、公園全体が幻想的な雰囲気になります。
実施日: 毎日 ※設備点検のため消灯する日があります
時間: 日没～24:00まで
※事情により休止や時間変更となることもあります。ご了承ください。

※ 変更や休止となる場合がございます。ご了承ください。

首里城コラム Column

四五〇年もの栄華を誇った琉球王国。そこでは男も女性も日々の生活を営んでいたことでしょう。しかし、首里城で暮らしていた女性たちの歴史はほとんど残っていません。特に、王妃に関しては記録が少なく、謎に包まれています。王妃は、士族の中でも家格の高い家から選ばれました。年齢は10歳程度。王妃選定は、さながらオーディションのように何段階にも渡ったといわれています。

王妃の選考は、庭で鞠つきをさせたり、片足飛びをさせたりし、その様子から健康面や容姿、性格などを確認したといえます。さらに、廊下の歩き方や箸の上げ下ろしなどから、王妃にふさわしい躰がなされ、品とマナーを身につけているかもチェックされました。

候補者が2～3人に絞られた最終審査では、占いのようなことがなされます。部屋に王妃候補を入室させ、座布団に座らせます。試験官である高官は一枚の座布団の下にだけ黄金のハサミ(クガニンバサン)を隠しておき、そこに座った者が王妃となるのです。王妃として御内原に入れば、外の世界に出られることはほとんどありません。しかも、王には王妃の他に夫人や妻と呼ばれる側室がいます。記録によれば、尚瀨王には王妃に加えて、夫人が3人、妻が8人もいました。閉ざされた世界で、王からの寵愛を受けて、世継ぎを産む。王妃はその役割をまっとうするために、御内原で懸命に生き抜いたのでしょう。

懸命な人生のなかに喜びもあれば悲しみもあります。王妃の王に対する愛が感じられる悲しいエピソードが伝え残されています。薩摩の琉球侵略により、尚寧王は捕虜となりました。大きなショックを受けた王妃は精神的に不安定となり、北から風が吹くと薩摩藩が攻めてくると怯えるようになったといわれています。こうした女性の悲喜は公的な



2018年 琉球王朝絵巻行列にて

記録には残りませんが、往時の女性の心情を伝える貴重な伝承です。

ところで、王妃をはじめとする女性たちは日々のような暮らしを送っていたのでしょうか。御内原に住む女性たちは、自分たちの面目と品格を保つため身嗜みに気をつけました。身嗜みの意識は質の良い衣服への関心に繋がったことでしょう。

また、親しい間柄で衣類を贈り合う文化もありました。その衣類の多くが御内原内で機織りにより作られたものだったといえます。王妃は芋、麻を紡ぎ、女官は芭蕉糸を紡いでいたといえます。王妃もまた機織りを楽しんでいたようです。御機嫌伺いにやってくる夫人やお役人の妻などと世間話を楽しんでいる時にも、王妃は糸紡ぎの手は止めなかつたといえます。また一方では、容姿を美しく保つためにおしゃれを楽しみました。『琉球美人図』には、王家だけに許された久米島で織られた黄色地に緋の着物が描かれています。美しい柄の衣は、身分や階級を表すものでもあったのです。ちなみにその美しい衣は、袖に手を通すことのない鳥の女性が織り、納めたのでした。

王妃と女性たちは首里城御内原でどのように息づき、何を愛したのか。思いを馳せずにはいられないのです。

御内原で暮らす謎に包まれた王妃と女性たち

information

首里城公園をもっと楽しもう!

4言語 無料

多言語音声ガイド
「音えんびつ」無料貸出中!

音声ガイドを利用して、園内の代表的な建造物の説明を聞くことができます。首里城公園の散策がより楽しくなります♪ 言語は日本語、英語、中国語、韓国語から選ぶことができ、マップ上のポイントに音えんびつをかざせば案内が流れます。ご希望の方は総合案内所(首里杜館地下1階)の係員にお申し付けください。



4言語 無料

首里城音声ガイドアプリ

無料アプリをダウンロードすることで、公園内の施設を文字と音声でご案内します。日・英・繁・簡の4言語用意されていますので、ぜひご利用ください。公園内でもアプリダウンロード用のQRコードを掲示中!

